

例会報告：2011年9月13日（晴） 第1719回例会

❖ ビジター

橋本 榎雄様（ガバナー補佐）
井上 三郎様（小田原RC）
林 淳様（小田原北RC）

❖ 本人誕生日

石橋 徹さん（9月14日）
大谷 宏さん（9月17日）

❖ 結婚記念日

久保田 知子さん（9月15日）

❖ ニコニコ箱

久保田 知子委員長

	9月13日分	累計	目標
ニコニコ箱	21,500	335,500	1,500,000

* ビジター

橋本榎雄ガバナー補佐（小田原RC）…ガバナー公式訪問の2週間前と云う事で訪問させていただいております。よろしくお願ひ致します。

井上 三郎様（小田原RC）…いつもお世話になります。

林 淳様（小田原北RC）…本日はよろしくお願ひいたします。

* 本人誕生日

大谷 宏さん…お誕生日のお祝ひありがとうございます。

* 結婚記念日

久保田 知子さん…結婚記念日お祝ひありがとうございます。ますます仲良しラブです。

* その他

杉崎 勝成さん…橋本榎雄ガバナー補佐、お忙しい中おいで頂き有り難うございました。またご指導宜しくお願ひ致します。

河野 秀雄さん…橋本榎雄ガバナー補佐、本日はごころう様です。よろしくご指導下さいませ。

井上 寛さん…橋本ガバナー補佐、本日はご苦労様です。所用のため欠席させていただくことをお許しください。

大谷 宏さん…大震災より6カ月が経過しました。被災された方々の苦しみは到底私達にはわかりませんが、小さな笑顔が少しでもあふれる事を祈っています。

小嶋 章司さん…9匹の金魚のうち4匹が突然赤色から真っ白になってしまいました。なぜ？金魚にもストレスがあるのかなー。ちなみに種類はランチョウです。



阿部 一顯さん…私の正應寺ではこの度ホームページを開設いたしました。小林さんのお陰で難しい言葉を分かり易く表現しました。宜しく。www.shououji.or.jp

鋤持 悟さん…清さんを長とする5人グループを栢山の「月読」というそば屋さんで開催しました。その残金を少々。

■ ■ ■ メーキャップ情報 ■ ■ ■

-2011年9月-

- ▶ 21日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
- ▶ 22日(木) 小田原中 報徳会館 12:30 (クF:R財団/米奨)
- ▶ 23日(金) 湯河原 休日休会
足柄 休日休会

- ▶ 26日(月) 小田原 報徳会館 12:30 (クF:職業奉仕)
- ▶ 27日(火) 箱根 夜間例会 M.U.受付なし

- ▶ 28日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
- ▶ 29日(木) 小田原中 報徳会館 17:30 (通常例会)
- ▶ 30日(金) 湯河原 移動例会 M.U.受付なし

足柄 夜間例会 M.U.受付なし

-2011年10月-

- ▶ 3日(月) 小田原 報徳会館 12:30
- ▶ 4日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
- ▶ 5日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
小田原城北RAC マロニエ 19:45 「英会話例会」
- ▶ 6日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
- ▶ 7日(金) 湯河原 12:30 ニューウエルシティ湯河原
足柄 おんりーゆー 12:30



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

会員数：52名

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：<http://www.odawarajhrc.jp> Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会 編集長：金山慶昭 監修：井上 寛 コピーライター：大川 誠 デザイン：小林和彦 フィールド：須藤公司



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2011-2012
WEEKLY BULLETIN



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

【R. I. 会長】
カルヤン・パネルジー
【R.I. 2780地区ガバナー】
森 洋
【第9グループガバナー補佐】
橋本 榎雄



【会長】杉崎 勝成
【副会長】杉山 市好
【幹事】辻村 彰秀
【副幹事】柳井 渉
【会場監督】村瀬 雅實

楽しく学ぼう、奉仕の為に



【今後の例会・卓話スケジュール】

- 9月27日 通常例会(RC) 12:30
担当:執行部
ガバナー公式訪問:RI2780地区ガバナー森 洋 様
- 10月4日 通常例会(RC) 12:30
担当:中野 明会員
卓話:程彩霞 様(米山奨学生)
「私のめざす人生」
- 10月11日 夜間例会(RC) 17:30(予定)
担当:執行部
会場:報徳会館
- 10月18日 通常例会(RC) 12:30
担当:指導者育成委員会
「職業奉仕について」

本日の例会：通常例会（第1720回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2011年9月20日 12:30～13:30
司会：柳井 渉 副幹事

12:30	開会点鐘：杉崎 勝成 会長 ローターソング斉唱 「手に手つないで」 スピーカーおよびビジターの紹介 食事 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	【卓話 (RC)】 担当:新世代奉仕委員会 「新世代フォーラム」
13:30	閉会点鐘：杉崎 勝成 会長

ロータリー情報

「道徳律」(1)

10月は職業奉仕月間です。そこで、職業奉仕についていちばん分かり易くインパクトのある「道徳律」を見てみましょう。この「道徳律」は、手続要覧への掲載も中止（1951年）、1980年には「道徳律」という文言さえRI細則から抹消されてしまい、今日では歴史的文書となっています。十一條からなる条文を読めば職業奉仕への理解が深まると思います。なお、ここに掲載した「道徳律」の訳者は、ロータリー関連の多くの文献を著された佐藤千尋さんです。

- 第1. 価値ある職業の意義に目覚めよう。職業は社会に奉仕する絶好の機会として与えられたものだ。
- 第2. 自己革新に努め、能力を高め、奉仕の輪を拡げ、それによって私が信奉するロータリーの基本理念「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」ということを実証しよう。

- 第3. 私は事業の人である。従って成功への野心もある。しかしそれより先に、私が道徳的人間たることを自覚しよう。従って最高の正義と道徳に基づかぬ成功は望むところではない。
- 第4. 収入を得るために商品、労力、智能を提供するが、それに関わる全当事者が、等しくそれによって潤う場合のみ、適法にして且つ道徳的なりと心得よう。
- 第5. 自ら携わる職業の水準を高めるため全力を捧げ、仲間の人達が、私のやり方を手本にすることが賢明であり、また利益をもたらす、幸福につながる道だと覚る様に仕事を進めよう。

一次号に続くー

指導者育成委員会
(文責：井上 寛)

例会報告：2011年9月13日（晴れ） 第1719回例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～13:30

◆ 会長挨拶



杉崎 勝成 会長

皆様今日は
本日はガバナー公式訪問 2 週間前です、橋本慎雄ガバナー補佐お忙しい中ご出席頂きまして厚く御礼申し上げます。又ご指導宜しくお願致します。のちほど卓話よろしくお願致します。

昨日は中秋の名月でした、見た方もいらっしやると思いますが、6年ぶりの満月と言う事でしたが、今年は災害が多

く、明治大正の詩人であり、野口雨情の十五夜お月さんの童謡の物哀しさが聞こえるような夜でした。野口雨情は他に『七つの子』『赤い靴』等、明治大正の詩人ですが、何か今の日本の現代にも当てはまるようなせつなさ、があります。朝夕がすこし、すこしやすくなり、すこしほっとしていますが、残暑がまだまだ厳しい中ですが。先日、9月10日土曜日に、ローターアクトの事業に出席をしてまいりました。本日の神静民報に掲載されましたので、見られた方もいらっしゃると思いますが、事業としては「小田原駅周辺の清掃」ですが、多くのアクトメンバーと2780地区、新世代奉仕委員長竹様、ローターアクト委員長久保田様、はじめ地区委員の皆様、そして我がクラブの皆様、多くのロータリアンが出席して頂きました。総勢30名ぐらいの大部隊でした、3班に分かれ銀座方面、商工会議所方面、駅及び西口方面と、小田原の顔と言われる部分を清掃しゴミ袋10袋程度清掃する事が出来、久しぶりに良い汗をかきました。ご参加をして頂いた会員の皆様有り難うございました。

話は変わりますが、先週例会の後、露木グループと清グループの皆様が5人グループを開催して頂き、執行部手分けして出席をしてまいりました。今月27日には、本多グループ、石崎グループも開催される予定です。ぜひ他のグループの皆様も開催を宜しくおねがいします。炉辺会議の意義はアットホームの雰囲気からいろいろご意見を聞く事が出来ます。執行部お誘いがあれば是非出席をしたいと思えます。

◆ 幹事報告

辻村 彰秀 幹事



＊先日、北極に行かれた小川会員の神奈川新聞への寄稿文を回覧させていただきます。

＊小田原市環境部より、「おだわらエコカープロジェクト第2回勉強会」のお知らせのチラシがきました。ご興味のある方は受付よりお持ち下さい。

＊2010～11年度研究グループ派遣（GSE）報告書が届いております。ご興味のある方は事務局又は幹事までご連絡下さい。地区GSE委員長の中野さんの文章も載っております。

◆ 委員会報告

ロータリー財団増進委員会・・・守屋 善男委員長

本日ボックスにお知らせを入れさせていただきましたが、国際ロータリーの努力を支援するという事で財団の寄付をお願いします。財団寄付の目標は年次寄付会員1人180ドル以上です。今年度はロータリーレートが78円ですので、年会費の前期徴収時に10,000円を集めてさせて頂きましたので残金は4,000円です。もうひとつポリオ撲滅へ向けての寄付、今年度が4年目の最後の年になりますが2,000円、計6,000円を今週より集めさせていただきます。あと、1,000ドル寄付は78,000円でベネファクターの称号を得る事が出来ますのでよろしくお願致します。

雑誌・広報委員会・・・石内正彦委員長

本日配布しましたガバナー月信の4・5pにローターアクトの活動紹介という事で、小田原城北ローターアクトの記事が出ておりますのでご覧下さい。

◆ 出席報告

大木 清 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
9月13日	52(48)	36	1	77.08%
9月6日	52(49)	39	0	79.59%
8月30日	52(49)	37	2	79.59%

【欠席者】 12名
菊地 義雄、井上 寛、須賀 俊和、所 真人、木村 啓滋
櫻井 康二、石橋 徹、杉本 博愛、白井 忠、内山 修一
土岐 博也、西 寛

【今回MU】 1名
櫻井康二（足柄RC 9/2）

【前回MU】 計0名
増減なし

【前々回MU】 計2名
増減なし

◆ 次週、ガバナー公式訪問に向けて

- Governor's Official Visit -

ガバナー公式訪問は、ガバナー自身が地区内の各RCを以下のような目的を持って訪問するものと定義されています。

- 重要なロータリーの問題に主眼を置き関心を持たせる。
- 弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払う。
- ロータリアンに意欲を起させ奉仕活動に参加させる。
- 地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰する。

ガバナーの任務は、地区内クラブに対する指導及び監督を行うことで、ロータリーの綱領を推進する任務を課せられています。また、ガバナー公式訪問の際の演説は、R Iの地区内唯一の役員講演であります。

執行部

◆ 卓話

クラブ協議会

国際ロータリー第2780地区 第9グループ ガバナー補佐 橋本 慎雄様



城北ロータリークラブにおかれましては、2005～6年に河野秀雄さんがガバナー補佐として大変ご活躍され、また昨年の2010～11年には井上寛さんがガバナー補佐として地区で大変ご活躍されたという事に関しまして心から敬意を表したいと思います。また今年度は5人の方

を outward 役員として地区に輩出していただきまして誠にありがとうございます。さて、私が最初に皆様方に述べさせて頂く事は R I 会長でありますカルヤン・パネルジー会長のご紹介をさせていただきます。カルヤン・パネルジー会長はインドの出身でインドの最大の農業メーカーである United Phosphorus Limited の重役であります。また、パピロータリークラブの会員で、ロータリー理事、ロータリー財団管理委員、国際協議会クラブ討論リーダーとして大変ご活躍をされました。また、東南アジア・ポリオ・プラス委員会の委員長でもあり WHO とか ユニセフ で国際的に活躍されているのが今年度の RI 会長です。この RI 会長が私達に自分自身を見つめ直すことである。すなわち「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」というテーマを今年度掲げました。そしてそれをロータリーの皆さんに実践して頂きたいと説いております。そしてパネルジー会長は3つの強調事項を掲げております。一つに「家族」であります。最初の出発点は家族であります。家族の中でも特に母と子が一番の原点であると説いております。そしてここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことができるのです。ということです。そして、2点目は「継続」であります。ロータリーは皆さんの積み重ねの中で世界で奉仕の成功を収めつつあるという事があります。一つにきれいで安全な水の提供、疾病の予防、識字率の普及、新世代の為の活動や新世代との協力、平和への努力など大変な貢献をしておりますが、時代の変化に適用して改善しつつ、継続しなければならないということです。3つめは「変化」です。世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならないという言葉は座右の銘としてお考えのようです。平和を望むなら、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めなければならない。そしてポリオや他の病気を世界から無くしたい。環境破壊の歯止めをしたい、子どもの死亡率を減らしたい、識字率を高めたい、飢えを減らしたいと望むならば自分自身がこの変化の担い手とならなければならない。すなわち、自分の中に変化起こす事を認識して頂きたい。ということカルヤン・パネルジーRI会長は強調しております。そしてこの考えをふまえて、森ガバナーは「世界は絶えず変化しております。そして、私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません」というポールハリスの言葉を引用し世界とともに変化する心構えがなければならない。ということを強調しております。そしてご存じの通り最近のロータリーはポリオ撲滅を始めとする R 財団の活動の拡大、RIのプログラムの増大、地区組織の肥大化、DLP, CLP, RI長期計画、未来の夢計画等ロータリーの活動は大きく変わってきております。そして地区の役割は増大の一途を辿っております。しかしこのような環境の中でもクラブが主体であって、クラブがあって始めて地区、RIがあるという原則を重んじつつ、簡素化と連続性を持つ

て地区組織運営を進めていきたいという強い決意のもと16の項目を森ガバナーは提案されました。（活動計画書の森ガバナーの地区運営方針参照）その中から今日はRIの長期計画、クラブ研修リーダー、未来の夢計画について述べさせていただきます。まず、RI長期計画の推進ということですが、長期計画とはどういうふうに出たかと申しますと、2002～3年にRIは長期計画委員会を発足いたしました。そして2004～5年に規定審議会の議決を得て、2007年の6月にRI理事会は国際ロータリーの使命、国際ロータリーのビジョン、標語、中核となる価値観、7つの優先項目を承認いたしました。しかしもう一度検討しようよ、ということで2009年の9月に見直しをしました。そしてその11月にRI理事会は長期計画を採択しました。そして2010年7月に新計画をスタートし、7つの優先項目を3つの重点項目に集約されました。長期計画とはどういう事かと申しますと、2010年から2013年の3年間でやってみようという事です。国際ロータリーのビジョンは「私たちは世界中の地域社会における人々の生活の改善に貢献するため活発で行動力のあるクラブからなり、人々から選ばれた奉仕組織である。」ということです。標語は超我の奉仕です。そして中核となる価値観とは、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップであります。国際ロータリーの使命は、「私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職及び地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する」という使命があるのです。そしてこの中に3本の柱が長期計画で出来ていますが、クラブを強化する・奉仕を強化、増加する・認知度の向上ということです。クラブ強化の方針としましては、5大奉仕部門の全部門の調和のとれた活動を行う。もう一つはリーダーを育成する。というのがクラブ強化の大きな要因のひとつです。奉仕の柱はポリオ撲滅、青少年と青年の教育のプログラムを推進する、それからロータリー財団の6つの重点分野（平和と紛争予防、解決・疾病予防と治療・水と衛生設備・母子の健康・識字率向上・経済と地域社会の発展）を推進するということです。もう一つの認知度の向上ですが、行動したいとした奉仕を推進することによって認知度を向上させる。それから中核となる価値観を推進することによって認知度を向上させる。そしてもうひとつ、職業奉仕を強調することによって認知度を拡大させる。ということです。以上が長期計画になっております。未来の夢計画ですが、これは財団であります。2017年に財団が100年になります。その時に時代にそくした財団であり続けるために、そしてロータリアンのニーズにこたえられるためにはどのようにしたら良いのかという事で立案したのが未来の夢計画です。2780地区では2013年から稼働いたします。本年度は調査・研究の段階で来年は申請をし、再来年に実行するという事です。ですから先ほど言いました継続というのはこの事です。そして未来の夢計画の目的は何かというと、プログラムと運営を簡素化することと、地区レベルとクラブレベルがロータリー財団が自分のものであるという自覚をするというために未来の夢計画が始動いたします。そのように大きく補助金制度が変わってきますので委員会も出来ておりますので、会長、幹事を通じて地区の方に問い合わせてください。

